

# やつおもて

第28号(2020年7月)  
編集発行: 和田公民館  
協力: 公民館運営推進委員  
電話: (45-1918)  
eメール: wada-k@ph-hamada.jp

## ～和田地区いろいろ見て歩く記～



と～もだち～ができた～  
すいかのめいさんち～



な～かよしこ～よし～  
すいかのめいさんち～

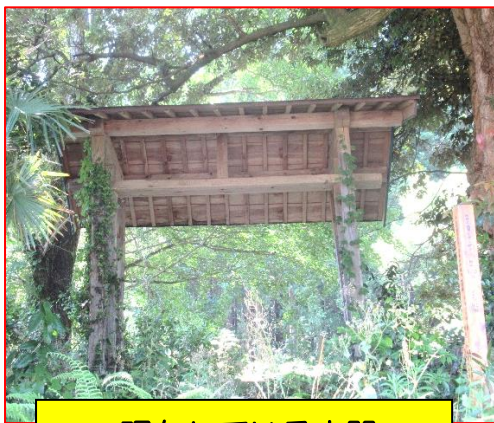


暑い日が続きますね。皆さんいかがお過ごしでしょうか？ 田んぼの緑が一段と鮮やかに美しくなりました。外に出られる！みんなに会える！今まで当たり前と思っていた日常が改めて愛おしく感じられますよね。(つぬ)

### 【和田地区の歴史コーナー】

#### 和田地区のお寺紹介②

つぬです！



現存している山門

#### 【神宮寺】

◆宗派 真言宗

神宮寺がいつ頃創建されたものか、どのような状態にあったのかは一切わかっていないが、和田八幡宮棟札(一部山根家系譜略記)によると、西暦1404年



(応永11)再建、領主福屋氏兼(うじかね)、住職重作、

神主信兼となっているが、寺の事に関しては全くわからない。

この寺は、かつての芸州街道(現 県道浜田作木線)を中心にはさんで和田八幡宮と相対する位置にあり、両者の参道もまた向かいあっている。

もっとも現県道は旧街道時代よりも約2メートル切り下げられているという。

参道をのぼり切ったところに山門があり、椎の古木と枝垂桜が各1本昔のまま残っている。桜の古木の近くに護摩堂があり、ここに真黒になった不動明王像が据えられていた。

明治初年神仏分離の際、神宮寺廃寺と決定し、ここにあった不動明王は他の仏像と共に今市の満福寺に移された。満福寺に移されてからのち、この不動さんを信ずると歯痛がなおるといふ信仰が新しく生まれている。のち火難により焼失した東向寺が神宮寺の寺地に再建されて現在に至っている。

その後、醫王寺跡が祈祷所になり現在神宮寺といわれているが、それについては醫王寺の項で記載します。

(旭町誌上巻より抜粋)

※現在建物はありません

# 声にだし 心にのこる ありがとう

★続いては和田地区に伝わる伝説のコーナーです★



## 下和田の長山喜一郎

※  
後編

中編のお話は、下和田から60キロの遠き羽須美村・西蓮寺で、喜一郎は3日続けてミネの夢をみる……。もしや、ミネに恐ろしい事が起きているのでは？「一本ゲタ」を穿いて夜を走りに走る。というところでしたね！さあ、続きをどうぞ！

走りながら脳裏をかすめる不確実な嫌な思い……。

しかしそんな心配もいらん事だった。ミネは泰然自若にどっしりとかまえて彼の帰りを待っていたのだ。あの3日間の出来事はミネの飯が食いたいと云う喜一郎の強い欲求が見せた生霊だったのかもしれない。やっぱりミネの飯の力は強かった。

「お帰り」ずいぶん遅かったじゃあないの。待って、待ちくたびれたでエ 喜一郎はきっぱりと云った。「もうあっこへは行かん。」

(だから今も西連寺の楼門は完成していない)

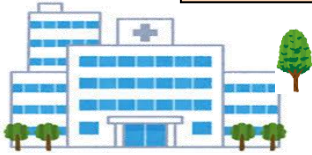
よっしゃあ～あんたの好きなモノ作ってあげるケ～  
待ちんさいヨ とミネが立ちあがる。

わしゃあやっぱり、お前が作る飯で酒が飲めりゃあ  
あとは何もいらん。よう分つとるなあ…そう云いながら  
ミネは台所へ立って飯の支度を始めた。

開けっばなしになった障子戸の外は宵闇が迫り、西の  
空に家古屋城が見えその真上に満月が輝いていた。やがてのうちに箱膳が並べられ  
楽しい食事が始まる。そんな仲のいい2人のおだやかな暮らしがずう～～～～と  
続いて行った。

その後2人は、一男二女をもうけ喜一郎は62才で亡くなる。そして5年後ミネ  
もあとさ追うように亡くなった。(文・絵 佐々岡健次)





### ウィムセット家、コロナの影響



皆さま、お元気ですか？私たち家族はコロナウイルスに感染することなく、元気にしています。

さて、コロナにより、子どもたちは3月中旬から学校が休校となり、その流れのまま夏休みに入りました。夫の働く会社からは、自宅で働くように指示が出たため、自宅勤務に変わりました。私だけがいつも通りの出勤を続けています。



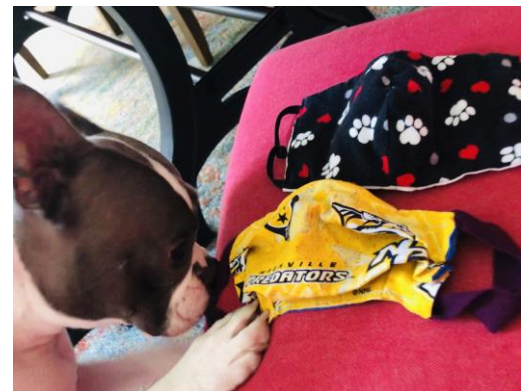
久々！外でリフレッシュ

今まで経験をしたことのないウイルスを目の前にし、最初の頃は子どもたちを始め家族が怖がったのはもちろん、病院内でもしばらくパニック状態が続き、情報もコロコロ変わるため、毎日の勤務が緊張の日々でした。さて、在宅での子どもたちの様子ですが…はっきり言って大変でした(笑)

授業は、インターネットを介して授業を行う、オンラインに切り替わり、担任の先生から毎週、

今週はこのような内容で勉強をしましょう！と予定表が送られて来ました。また、

週に1回はクラス全員でインターネット会議をし、お互いの顔を見ながら話をする時間もありました。もちろん、これらは強制ではなく、個人の自主性に任されているので、やりたくなければやらなくても良いのです。しかし、私と夫は学校から示された学習課題を息子たちにこなしてもらいたいため、毎朝同じ時間に彼らを椅子に座らせ、勉強するよう集中させるのには悪戦苦闘しました。テレビにゲーム、オヤツに犬2匹…家の中にはたくさんの誘惑があり、在宅授業は子どもだけではなく、親にも苦い体験になったことは確かです。



心温まる、感謝のマスク

しかし、今回の2ヶ月半に及ぶ自宅待機で良かったこともあります。外で息子たちと遊んでいると、ウォーキングや犬の散歩で通りかかった、今まで話したことのない近所さんたちと話をする機会が増えたのです。

お互いに情報交換をしたり、他愛もない話をして笑うことで私たちはお互いに支えあっている…というような安心感が得られました。

また、病院にはたくさんの方からの寄付が集まり、大量の手作り布マスクを送ってくださったため、マスク不足が解消されたのです。人の優しさや寛大さを本当に

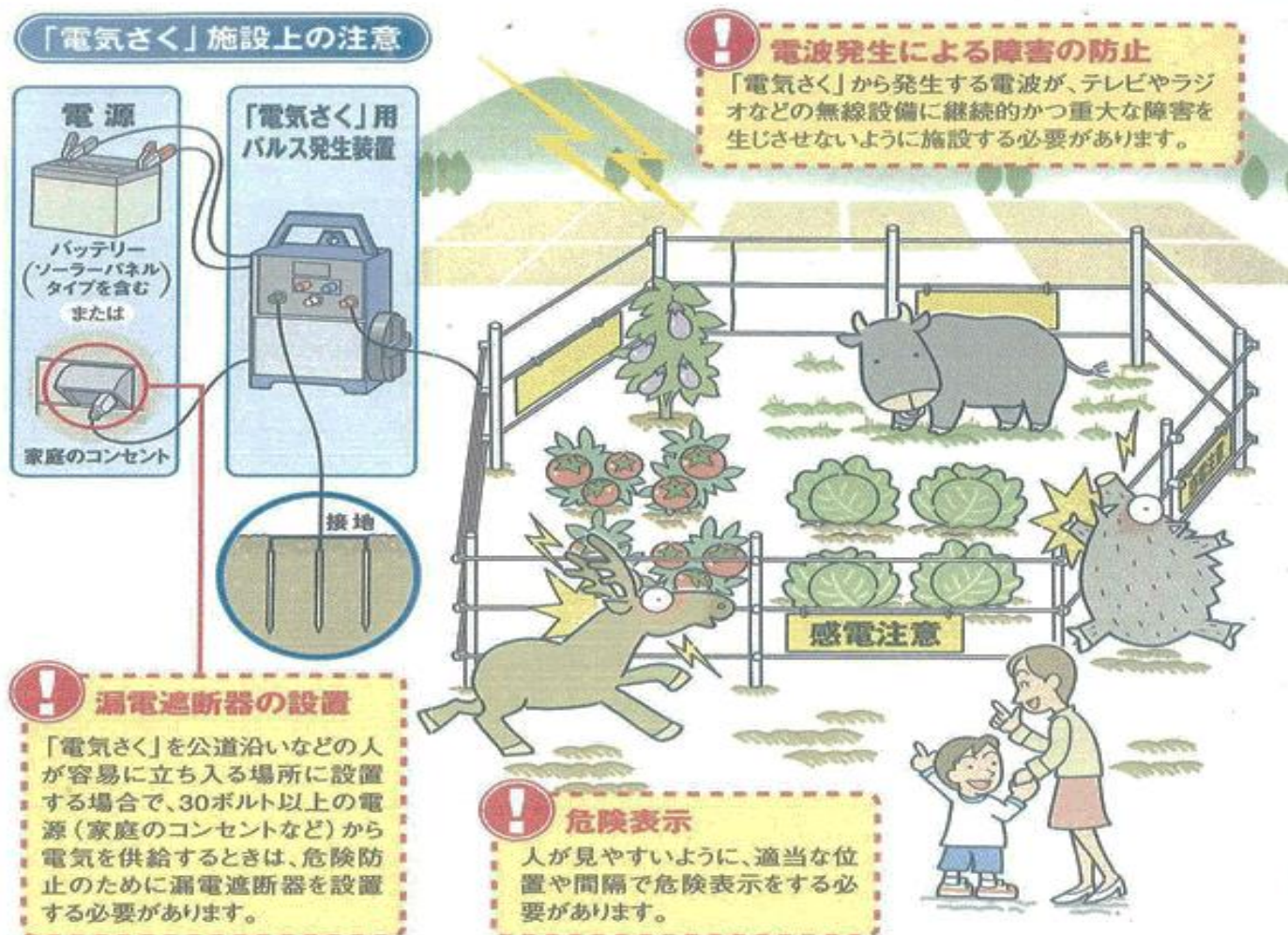
ありがたいと感じました。私たち医療従事者を応援してくださる多くの方には感謝してもしきれません。まだコロナに対するワクチンや治療薬が見つかっていないため、さらに闘いは続くのですが、いつの日かこんなこともあったねと笑って話せる日が来ると信じて、みなさまどうかお身体には気をつけてくださいね。

(文・写真 教子ウィムセット)

## 早田館長の電気のお話

No.12

最近、民家付近まで下りてくるイノシシや猿、ハクビシン、鹿などによる作物被害が増えておりそこで農家では、広い面積を持つ田畑への鳥獣侵入を防ぐため、電気柵が設置されています。電気柵は、AC100VやDC9-12V(バッテリー)を電源とするパワーユニットが発生させるパルス電流を電牧線に流し、これに触れた動物にショックを与えて、田畑などへの侵入を防ぐものです。電牧線に流れる電圧は10,000V達しますが、法律で定められた電柵を使用する限り危険なものではありません。触ったらドーンとショックがありますが、死亡することはないと思いますが？



※設置者にお願ひします電牧線へパワーユニットやアダプター等を介さず直接家庭用電源 100Vを繋いではいけません(厳禁) 法律違反であるとともに、非常に危険で死亡事故につながります。



### 公民館からのお知らせ

敬老乗車券の販売があります。日時は7月3日(金)10:30~11:30です。お買い求め下さい。